



アンケート

～アンケートをとる～

アンケートでできること

「アンケート」機能では、学生からアンケートをとり、自動で集計することができます。授業の理解度を確認したり、感想や要望を集めるのに便利です。

作業の流れ



作業の流れ

WebClass にログイン

- ① 神奈川大学公式ホームページから、[教職員の方]をクリックし、[業務関連ページ]の[MNS Web]をクリックします。



- ② MNS Web が開きます。
上のメニューバーから[WebClass]をクリックします。



- ③ [ログイン画面を表示する]をクリックします。



- ④ WebClass のログイン画面が表示されます。

MNS アカウントとパスワードを入力後、[ログイン]をクリックします。



※MNS アカウントおよびパスワードが分からなくなった場合は、神奈川大学から付与されている身分証をご持参の上、各キャンパスのMNSカウンタにお問い合わせください。

参考情報：その他のアクセス方法

MNSWeb 以外にも、WebClass ログイン画面にアクセスする方法があります。

- WeBSt@tion のトップ画面から WebClass のログイン前画面へアクセスすることもできます。



- WebClass のログイン URL から直接アクセス

【URL】 <https://kulms.kanagawa-u.ac.jp/>

アンケートの作成・公開

- ① WebClass にログイン後、時間割表からアンケートを公開するコースを選択します。



- ② 選択した講義の教材一覧ページで[教材を作成する]をクリックします。



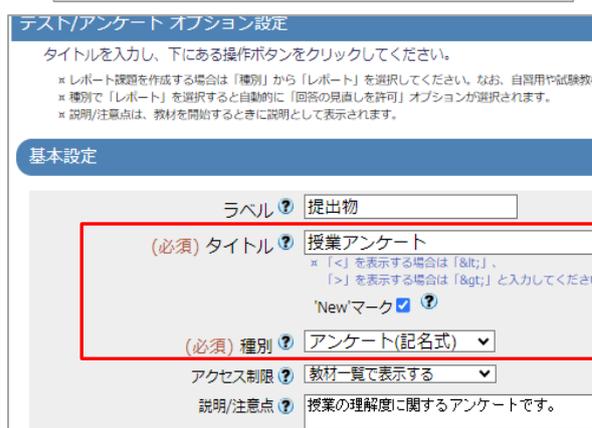
- ③ 一覧から「アンケート」を選択します。



- ④ 基本設定画面が表示されるので、タイトルを入力し、アンケートの種別（記名式/無記名式）を選択します。

その他の項目も、必要に応じて設定・入力します。

※まだ学生に公開したくない場合は、その期間はアクセス制限を「教材一覧で非表示にする」に設定しておくことで学生からは非表示にすることができます。



★ポイント★

多数の教材を作成予定の場合、ラベルを付けるとラベル毎にまとめられ便利です。

※dotCampus におけるフォルダに近い機能です。

- ⑤ **[教材実行時の制限]**をクリックし、日時制限や提出操作可能な回数や制限時間等を必要に応じて設定します。

※回数や時間を記入しない場合は、無制限となります。

※学生がアンケート名をクリックすると注意画面が表示され、**[開始]**を押すと、**提出してなくても実行回数が1回消費されます。**

- ⑥ 必要に応じて**[問題表示]****[採点・結果表示]****[他のコースメンバーへ回答を公開する]**の設定を行います。

※一見アンケートに関係ないこれらの設定は、アンケートにテスト問題やレポート課題を組み込む場合に設定します。

※アンケート機能は、テスト形式の一つとして派生したものであり、それらを一緒に教材としてまとめて利用することができるため、随所にテスト関連の設定項目が存在します。

設定の詳細についてはマニュアルの末尾にまとめがございます。詳しくはそちらを参照ください。

- ⑦ 必要に応じて**[通知設定]****[コース管理者に対する教材編集・成績閲覧制限]**の設定を行います。

※「**コース管理者**」とは、講義の担当者を意味します。

複数の教員が担当する講義の場合に、編集・閲覧制限をかけることができます。（半角英数記号/最大 10 文字）

- ⑧ [テスト作成:問題編集]をクリックして設定した内容を保存します。

「この教材は今すぐ公開されます。よろしいですか?」というメッセージが表示されたら[OK]をクリックして先に進みます。

※④で[教材一覧で非表示にする]を選択していた場合にはこのメッセージは表示されません。

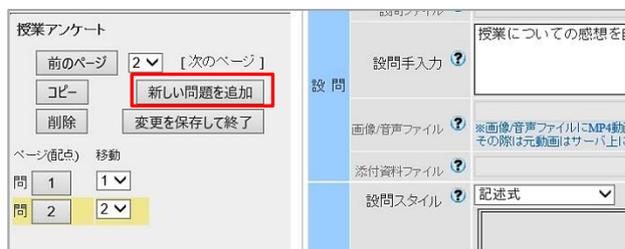
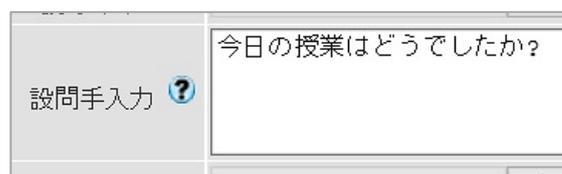
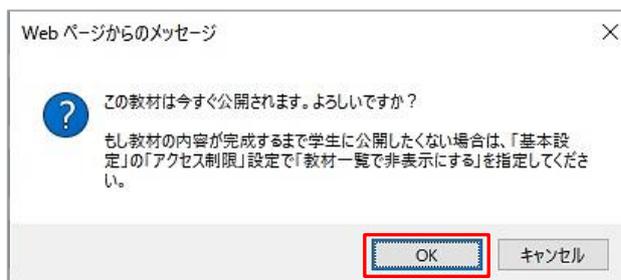
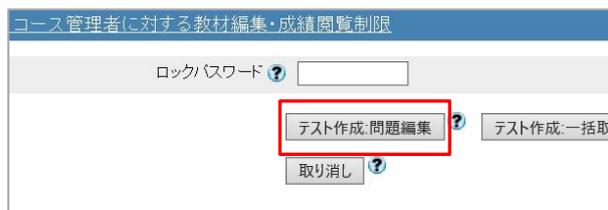
- ⑨ 設問編集画面が表示されます。

「設問手入力」欄に設問を入力します。

- ⑩ 設問スタイルと選択肢数を選びます。

- ⑪ 2 問目以降の設問がある場合は、画面左の[新しい問題を追加]をクリックして、引き続き設問を作成します。

- ⑫ 設問の編集が終わったら、画面右の[保存]をクリックし、画面右上の[×]で編集画面を閉じるか、[変更を保存して終了]をクリックすると教材一覧の画面に戻ります。



確認方法（学生モード）

- ① コースに入った状態で、[学生としてログインする]をクリックします。

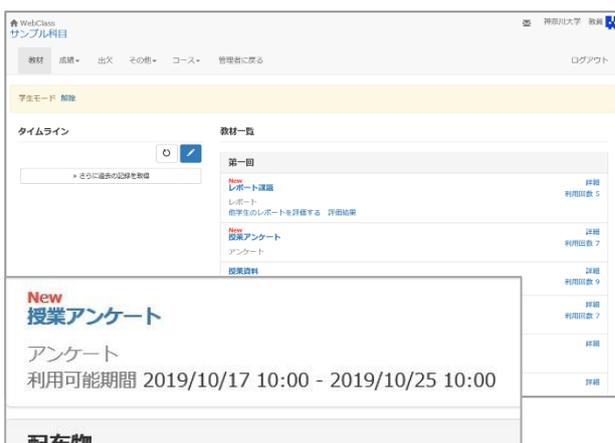


- ② 学生から見た教材一覧の画面に切り替わるので、作成したアンケートが表示されていることを確認します。

※設定した利用可能期間外では学生はアクセスすることができません。

また、教材一覧で非表示に設定している場合には表示されません。

※教員モード/学生モードでアンケートに回答すると、回答内容が集計結果に反映されます。ご注意ください。



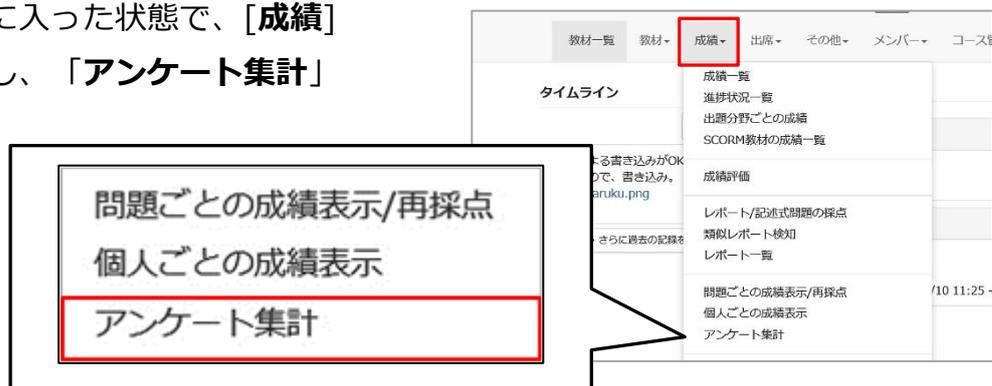
- ③ 確認が終わったら、学生モードの[解除]または[管理者に戻る]をクリックして管理者画面に戻ります。

※「管理者」とは、講義の担当教員を意味します。

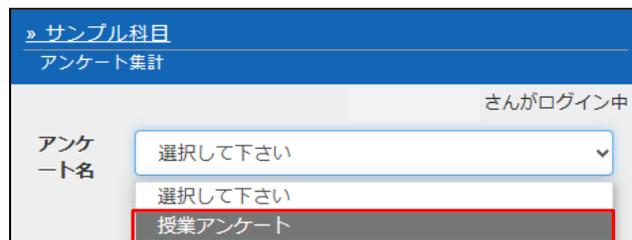


アンケート結果を確認する

- ① コース（講義）に入った状態で、[成績] タブをクリックし、「アンケート集計」を選びます。



- ② 結果を確認したいアンケート名を選択します。



- ③ [表示] をクリックします。



- ④ それぞれの設問にどれくらい回答があったかが表示されます。詳細を確認するには[Check]をクリックします。



- ⑤ 画面右側にそれぞれ「設問内容」「選択肢」「選択肢ごとの回答数」が表示されます。その選択肢を誰が選んだのかを確認するには、「回答の詳細」の[表示]をクリックします。

本日の授業は分かりやすかったですか？	
正答	回答の詳細
1. 分かりやすかった	回答 回数 氏名
2. どちらともいえない	1 6 表示
3. 分かりにくかった	2 2 表示
	3 0 表示
	未解答 2 表示

⑥ [ダウンロード]から、集計結果をデータごとに CSV ファイルまたはテキストファイルをダウンロードできます。

※データの内容は次ページを参照してください。



ダウンロードデータの例(CSV)

回答者一覧のダウンロード

回答者の氏名、ユーザID、回答日時のみ
のリストです。

	A	B	C	D	E
1	アンケート集計				
2	コース	検証用講義			
3	作成日	2022/6/8 11:36			
4	アンケート名	前期の振り返り			
5	実施日	all - all			
6	コース	検証用講義			
7					
8	[回答一覧]				
9	<コース>	<氏名>	<ユーザID>	<回答日>	<回答時刻>
10	検証用講義	神奈川 花子	2022xxxx	2022/6/8	11:34:50
11	検証用講義	港 未未	2022xxxx	2022/6/8	11:36:14

選択肢毎の回答数をダウンロード

「その他」や記述式
回答の入力内容は途
中で途切れます。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	アンケート集計									
2	コース	検証用講義								
3	作成日	2022/6/8 11:36								
4	アンケート名	前期の振り返り								
5	実施日	all - all								
6	コース	検証用講義								
7										
8	[アンケート集計]									
9	設問1 選択肢	<1. 簡単>	<2. 丁度いい>	<3. 難しい>	<未解答>					
10	回答数	1	1	0	0					
11	設問2 選択肢	<1. 文法>	<2. 単語の成り立ち>	<3. 発音の地域差>	<4. その他>	<未解答>	<(その他) 同単語の地域による意味の>			
12	回答数	1	1	0	1	0	1			
13	設問3 選択肢	<1. はい>	<2. いいえ>	<未解答>						
14	回答数	2	0	0						
15	設問4 記述式回答	<たまに終わりの時間を過ぎ>	<イクラが好きです>							
16	回答数	1	1							

回答リストのダウンロード

誰がどの回答を選択
したか・入力したか
が表示されます。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	アンケート集計								
2	コース	検証用講義							
3	作成日	2022/6/8 11:36							
4	アンケート名	前期の振り返り							
5	実施日	all - all							
6	コース	検証用講義							
7									
8	[ユーザ毎の回答リスト]								
9	<コース>	<ユーザ名>	<ユーザID>	<回答時刻>	<設問1/設問2/設問3/・・・>				
10	検証用講義	神奈川 花子	2022xxxx	2022/6/8 11:34	2 "1, 2"		1		"たまに終わりの時間を過ぎていたので、時間通りに終わるようにしてほしかったです。お寿司は中トロが好きです。"
11	検証用講義	港 未未	2022xxxx	2022/6/8 11:36	1 同単語の		1		イクラが好きです

回答時間リストのダウンロード

どの問題に何秒かけ
たかが表示されま
す。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	アンケート集計							
2	コース	検証用講義						
3	作成日	2022/6/8 11:36						
4	アンケート名	前期の振り返り						
5	実施日	all - all						
6	コース	検証用講義						
7								
8	[ユーザ毎の回答時間リスト(単位:秒)]							
9	<コース>	<ユーザ名>	<ユーザID>	<回答時刻>	<設問1/設問2/設問3/・・・>			
10	検証用講義	神奈川 花子	2022xxxx	2022/6/8 11:34	4	7	4	65
11	検証用講義	港 未未	2022xxxx	2022/6/8 11:36	4	37	4	16

ユーザ毎の回答データのダウンロード

質問内容、誰がどの回答を選択したか・入力したかが表示されます。

	A	B
1	アンケート集計	
2	コース	検証用講義
3	作成日	2022/6/8 11:36
4	アンケート名	前期の振り返り
5	実施日	all - all
6	コース	検証用講義
7		
8	----- EXAMPLE -----	
9	Test	前期の振り返り
10	Score	0
11		
12	Question1	期末試験の難易度はどうでしたか？
		1.簡単 2.丁度いい 3.難しい
13		
14	Answer1	解なし
15	Point1	0
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		
31		
32		
33		
34		
35		
36		
37		
38		
39		
40		
41		
42		
43		
44		
45		
46		
47		
48	Answer4	たまに終わりの時間を過ぎていたので、時間通りに終わるようにしてほしいです。 お寿司は中トロが好きです。
49		
50	Point4	0

詳細データ(answer.csv)は、上記の内容すべてを含むデータです。入手したい内容が決まっている場合には、目的に合わせてダウンロードするファイルをお選びください。

以上で、アンケート機能を使用した作業は完了です。

豆知識

アンケート機能には、さまざまな便利な機能が用意されていますのでご紹介します。

記名式・無記名式

アンケート結果を**実名（記名式）**とするか、**匿名（無記名式）**とするか選ぶことができます。※既定は実名（記名式）です。

(必須) タイトル ?	
(必須) 種別 ?	アンケート(記名式) アンケート(無記名式)
アクセス制限 ?	教材一覧に表示する

☑ 無記名式のアンケートです。
集計結果に氏名などの個人情報は表示されません。

メール通知

履修生にメールでお知らせを送信することができます。

使用例：未回答者に[Mail]でお知らせ

(回答済みの履修学生を送信対象にすることも可能)

未提出者一覧 6件

[空白レコードを生成]をクリックすると、空の成績レコードが生成されます。レポート課題や記述式課題が含まれる場合は、メニューの「レポート記述式問題の採点」をご利用ください。

Mail	氏名	ユーザID	
<input checked="" type="checkbox"/>	六角 二郎	student02	空白レコードを生成
<input checked="" type="checkbox"/>	反町 花子	student03	空白レコードを生成
<input checked="" type="checkbox"/>	淺 未来	student04	空白レコードを生成

実行回数の制限

1度回答したアンケートに再度回答できるように、回数を設定することができます。

※既定は無制限（回数記入なし）です。

※学生がアンケート名をクリックすると注意画面が表示され、**[開始]**を押すと、提出していなくても実行回数が1回消費されます。

教材実行時の制限

日時制限 する しない

実行回数の制限 回

制限時間 分

条件分岐機能

条件分岐機能を使い、選択肢によって次に表示される設問を設定することができます。

「閉じる」ボタンの表示 する しない

条件分岐機能を使用 する しない

「印刷」ボタンの表示 する しない

表示

分岐条件設定

2020/11/19 16:59 : 分岐条件設定を保存しました。

問題	問題文	必須	分岐条件
Q.1	分かりやすかったですか?	<input type="checkbox"/>	1. 回答 = 分かりにくい の時 Q.3へ 2. 回答 = 分かりやすい の時 Q.2へ
Q.2	分かりやすかったという方へどういったところが分かりやすかったですか?	<input type="checkbox"/>	1. の時
Q.3	前の設問で分かりにくかったと回答した方への辺が分かりにくかったですか?	<input type="checkbox"/>	最後の設問には設定できません。

使い方事例

アンケートは、以下のような使い方をされています。

事例 1 : WebClass 上での作業をまとめて先に終わらせる

授業日より前に、今後公開する予定のアンケート教材を全てアップロードし、「**公開/非公開設定**」を利用して利用開始日時をそれぞれ設定。

→設定した日時になると自動的に教材がアクセス可能になり、アンケートへ回答可能となるため、毎週アンケートを実施する場合でも多忙な授業期間に都度 WebClass の操作を行う必要がなくなります。

事例 2 : アンケート結果を履修学生全員と共有する

アンケート作成時、オプション設定「**他のコースメンバーへ回答を公開する**」をクリックして開き、「**提出されたアンケート/レポートの公開**」を「**◎ する**」に設定する。

履修学生は、アンケートの詳細-「**アンケートの結果を表示**」で、集計結果を確認することができます。

→クラス内でアンケート結果を共有することができます。

(回答者の情報は表示されません)

事例 3 : アンケートの対象者を制限する

アンケートの対象者を特定のメンバーやグループに制限します。

アンケートのオプション設定-「**教材実行時の制限**」をクリックして「**利用できるメンバーを限定する**」-「**コースメンバーから選択する**」、または「**グループを選択する**」で回答できる履修生を制限できます。

グループは、コース内の「**メンバー**」-「**グループ設定**」で作成可能です。

→グループごとに異なる内容のアンケートをとりたい場合に便利です。

教材の設定項目一覧

基本設定		
ラベル	教材一覧の画面で教材を整理するのに便利な機能です。詳しくは「WebClass-基本-」をご覧ください。	
タイトル (必須)	教材のタイトルを入力します。コースの中で同じタイトルをつけることはできません。「<」を表示する場合は「<」、「>」を表示する場合は「>」と入力してください。	
種別(必須)	アンケート (記名式)	学生は自分の回答内容を確認することができます。コース管理者はだれがどのような回答を行ったかを確認することができます。
	アンケート (無記名式)	学生は自分の回答内容を確認することはできません。コース管理者は、誰が回答済みであるかを確認することはできません。 また「学習履歴」を削除しても回答内容を消去できず、集計結果に反映されてしまいます。
アクセス制限	教材を学生に公開するか非公開にするかを選択できます。	
説明/注意点	教材を開いた際の注意画面に表示される文章です。[開始]をクリックすると見ることができなくなりますので、問題文ではなく、開始前の注意点を入力してください。	
教材実行時の制限		
日時制限	学生が教材を開くことができる期間を設定できます。開始秒は0、終了秒は59で固定となります。終了時刻を迎えると、教材を既に開いていても問題に回答できなくなります。	
実行回数の制限	学生が教材を実行できる回数を制限できます。デフォルトは無制限です。学生が教材名をクリックすると注意画面が表示され、[開始]を押すと、提出していなくても実行回数が1回消費されます。	
制限時間	実施時間の上限を指定します。時間制限を設定すると、画面の左上に残り時間が表示されます。制限時間に達した場合、画面に「終了時間です。」と表示されて強制的に終了します。 「回答の見直しを許可」の設定により、同じ制限時間でも動作が変化します。 例：制限時間1時間 実行回数3回までの試験教材 「回答の見直しを許可」する場合、一度教材を中断すると制限時間は次回以降に引き継がれます。実行回数が2回目であっても、1時間を使い切ってしまった場合には3回目の回答を行うことはできません。	

	「回答の見直しを許可」しない場合、一度中断すると制限時間は次回以降に引き継がれません。1度の実行で必ず1時間まで回答が可能ですので、最大で3時間かけて問題を解くことができます。
利用できるグループを限定する	教材一覧「メンバー」の「グループ設定」であらかじめグループを割り振っている場合、教材ごとに実行できるグループを設定することができます。
利用できるメンバーを限定する	ユーザ検索画面や CSV ファイルの取り込み、ユーザ ID 入力によって、コースに登録されたユーザのうち、教材を実行できるユーザを限定することができます。該当するユーザのみの教材一覧に教材名が表示され、該当しないユーザには、表示されません。 コース管理者を利用できるメンバーとして設定していない場合、コース管理者が学生としてログイン(学生モード)では教材が表示されません。 何も入力しない場合は、全員に教材が表示されます。
IP アドレス制限	アクセスできる PC を制限したい場合に、アクセス可能な IP アドレスを指定します。
実行パスワード	パスワードを知っているユーザにのみ教材を実行させたい時に設定します。教材を実行する際、最初の画面でパスワードの入力を求めます。正しいパスワードを入力しなければ、実行することができません。
問題表示	
ページ設定	「複数ページ」では設問ごとに画面を切り替えます。 「単一ページ」では設問をすべて羅列表示します。
設問番号を隠す	単一ページで作成された教材の場合、教材実行画面に表示される設問番号を非表示にすることができます。
選択肢の添え字	設問の選択肢を表記する時の番号や文字を指定します。
選択肢並び替え	教材実施時に、表示する選択肢の順序をランダムに並び替えます。並び順は学生ごとに異なります。 条件分岐機能と併用することはできません。
ランダム出題	教材実施時に、出題する設問の順序をランダムに並び替えます。並び順は学生ごとに異なります。 抽出数を設定すると、教材実施時に、用意した設問の中から指定数の設問をランダムに抽出します。抽出結果は学生ごとに異なります。学生ごとにテストの合計点が異なってしまわないよう、すべての設問の配点の値を同一にする必要があります。 条件分岐機能と併用することはできません。
前の問題に戻れないように設定	「する」指定にすると[前のページ]に移動するボタンが表示されません。

未回答があった場合	[終了]もしくは[採点]をクリックした時に回答していない設問がある場合、学生に回答し忘れていた設問があることを知らせる方法を選択することができます。なお「すべて回答するまで終了できない」に設定されていても、制限時間を迎えると問題が終了します。
「しおりをつけて閉じる」ボタンの表示	教材の実行途中でしおりをつけて閉じた場合、学生の教材一覧画面にしおり表示が出現し、しおりをつけたところから教材を再開することができます。 しおりをつけて閉じた回は実行回数に含まれませんが、他の教材を開くとしおりは破棄され、実行回数が1消費された状態になります。
条件分岐機能の使用	「する」にすると、問題編集画面に[分岐条件設定]が表示されます。このボタンをクリックして条件設定画面を表示して設定を行います。 分岐条件として、回答の内容や結果（正解/不正解）を使用することができます。必須回答であるかどうかも指定できます。ひとつの設問に設定できる分岐先はひとつです。教材から抜け出せないような状態を回避するために、分岐先としては後ろの設問しか選択できません。
「印刷」ボタンの表示	学生のテスト/アンケート実行画面に表示される[印刷]、成績確認画面に表示される[設問の印刷]、[解説の印刷]をクリックすることで簡単に印刷画面を呼び出すことができます。
採点・結果表示	
合格点の設定	合格点を設定すると、学生が採点結果を確認した際、合格点に達していれば「たいへんよくできました。合格です!!」、達していなければ「もうすこしががんばりましょう。不合格です」と表示されます。 成績一覧画面を確認した際、合格点に達していない得点は赤字で表示されません。
回答の見直しを許可	「二回目以降に教材を実行した時の表示」「二回目以降に作成された回答の保存」「制限時間」「設問を編集した際の見え方」に関わる設定です。
	<p>○二回目以降に教材へアクセスした時の表示</p> <p>「回答の見直しを許可」した場合、前回回答した内容がそのまま表示されます。(選択式の回答の場合は前回回答したものが既に選択された状態。語句入力式の回答の場合は入力欄に前回入力したものが表示されている状態。)</p> <p>「回答の見直しを許可」していない場合は、二回目以降も開くたびに全ての回答欄が空白の状態に戻ります。</p> <p>○二回目以降に作成された回答の保存</p> <p>「回答の見直しを許可」した場合、回答は最新のものへと上書きされていくため過去の回答は残りません。</p>

	<p>「回答の見直しを許可」していない場合、教材を実行するごとに回答が作成されていきます。</p> <p>○制限時間 「制限時間」の説明をご覧ください。</p> <p>○設問を編集した際の見え方 試験公開期間の途中で設問に不備が見つかりすぐに編集する、といった事態が発生した場合、既に教材を実行していた学生への見え方が「回答の見直しを許可」によって異なります。 「回答の見直しを許可」していた場合、設問に変更を加えても、「学習履歴」を削除し回答データを空白に戻すまでは教材を実行済みの学生には変更が反映されません。 「回答の見直しを許可」していない場合には、特に操作をせずとも、変更後に教材を開いた学生全員に変更が反映されます。</p>
正答/解説を表示する問題	成績が公開されている教材を実施して採点結果を確認した際に、正解しなかった問題の正答や解説を表示しない場合は、「 正解した問題のみ 」を指定します。
他のコースメンバーへ回答を公開する	
提出されたアンケート/レポートの公開	アンケートの集計結果や提出されたレポートの内容を、他のメンバーに公開することができます。但し、まだ実施していないメンバーには公開されません。アンケートは、集計結果のみで個人の回答内容は表示されません。レポートは、内容と提出日が表示されますが、提出者や採点結果は表示されません。
ピアレビュー	提出されたレポートを学生同士で相互評価させることができます。提出していない学生は参加することができません。 学生がピアレビューを開いたときに、提出済みのレポートの中から評価するレポートが割り振られます。誰のレポートかは分かりません。コース管理者と同じ採点を行います（採点とコメントの入力）。 評価を受けた学生は、自分のレポートにどのような評価が行われたかを確認することができます。誰が評価したかは分かりません。 コース管理者は、誰が誰のレポートをどのように評価したのかを確認することができます。 「日時制限」を指定すると、日時制限が過ぎるまでピアレビューを開始できません。レポートが集まりきってから割り当てられるため、偏りが発生しません。

通知設定	
レポートが提出された時に通知する	<p>「課題スタイル」を「レポート提出」に設定した場合のみ有効な設定です。学生がレポートを提出するたびに、ここで設定したユーザにメッセージ機能で通知が届きます。</p> <p>「ここで設定したユーザがレポートを提出するたびにコース管理者(教員)に通知が届く」設定ではありません。</p>
コース管理者に対する教材編集・成績閲覧制限	
ロックパスワード	<p>パスワードを知っているユーザにのみ教材を編集させたい時に設定します。教材編集を行う際にパスワードの入力を求めます。正しいパスワードを入力しなければ、次に進むことができません。</p>